

(8) 働き方の変化

第一子が生まれたときの働き方の変化として、父親の希望では「収入を増やす」、「これまでと変わらない働き方をする」、「労働時間を減らす」が高く、それぞれ56.7%、56.0%、29.0%である。しかし、「収入を増やす」が現実となった人は19.3%、「労働時間を減らす」が現実となった人は6.5%である。「勤務時間をシフトする」、「出勤日の変更」も、希望の半数程度しか実現していない。一方、「労働時間を増やす」は希望の3倍が現実となっている。母親の希望では、「仕事を辞める」、「労働時間を減らす」、「これまでと変わらない働き方をする」の希望が高く、それぞれ26.5%、15.4%、12.5%である。しかし、「仕事を辞める」では、現実には希望の倍近くの人が退職しており、「労働時間を減らす」、「これまでと変わらない働き方をする」が現実となったのは約半数となっている。

図表 2 - 1 - 37 第一子が生まれたときの働き方の変化（複数回答）

【父親】

	希望		現実	
	人	%	人	%
これまでと変わらない働き方をする	989	56.0	1,023	58.0
労働時間を減らす	511	29.0	115	6.5
労働時間を増やす	74	4.2	227	12.9
収入を増やす	1,001	56.7	340	19.3
勤務時間をシフトする	133	7.5	56	3.2
出勤日を変える	120	6.8	66	3.7
勤務地を変える	90	5.1	93	5.3
正社員からパート・アルバイトに変える	17	1.0	14	0.8
フレックスタイムを利用する	86	4.9	61	3.5
転職する	106	6.0	108	6.1
仕事を辞める	39	2.2	26	1.5
元々仕事はしていなかった	5	0.3	5	0.3
無回答	179	10.1	358	20.3
全体	1,765	100.0	1,765	100.0

【母親】

	希望		現実	
	人	%	人	%
これまでと変わらない働き方をする	220	12.5	109	6.2
労働時間を減らす	271	15.4	151	8.6
労働時間を増やす	27	1.5	15	0.8
収入を増やす	100	5.7	29	1.6
勤務時間をシフトする	108	6.1	41	2.3
出勤日を変える	63	3.6	42	2.4
勤務地を変える	65	3.7	30	1.7
正社員からパート・アルバイトに変える	85	4.8	58	3.3
フレックスタイムを利用する	67	3.8	15	0.8
転職する	47	2.7	35	2.0
仕事を辞める	468	26.5	711	40.3
元々仕事はしていなかった	729	41.3	688	39.0
無回答	136	7.7	133	7.5
全体	1,765	100.0	1,765	100.0

(注) %の第1位のものに濃い網掛け、第2位のものに薄い網掛け

(9) 趣味の活動や友人とのつきあい

第一子が生まれた時の趣味の活動や友人とのつきあいの変化としては、父親は、希望では「子どもを含めて家族で楽しむ(66.6%)」、「これまでと変わらない活動をする(61.8%)」が多い。現実をみると、「子どもを含めて家族で楽しむ」は57.3%となっており、ほぼ希望通りに実現していると考えられるのに対し、「これまでと変わらない活動をする」は30.3%と半分になっている。

母親は、希望では父親同様「子どもを含めて家族で楽しむ(74.5%)」、「これまでと変わらない活動する(57.3%)」が多く、さらに「子どもを通じた付き合いを増やす」も61.9%と高い。現実をみると、「子どもを含めて家族で楽しむ(68.6%)」と「子どもを通じた付き合いを増やす(69.5%)」はそれぞれ希望と近い割合となっているのに対し、「これまでと変わらない活動をする」は12.2%と、実現したのは約5分の1となっている。

図表 2 - 1 - 38 趣味の活動や友人とのつきあい (複数回答)

【父親】

	希望		現実	
	人	%	人	%
変わらない活動や付き合いをする	1,090	61.8	535	30.3
これまでの友人との付き合いを減らす	50	2.8	480	27.2
これまでの友人との付き合いを増やす	112	6.3	50	2.8
子どもを通じた付き合いを増やす	369	20.9	317	18.0
趣味の活動の時間を減らす	72	4.1	581	32.9
趣味や付き合いにかかるお金を減らす	180	10.2	680	38.5
趣味や付き合いにかかるお金を増やす	97	5.5	48	2.7
子どもに関係した趣味の活動をする	323	18.3	219	12.4
子どもを含めて家族で楽しむ	1,176	66.6	1,012	57.3
子ども中心の生活をする	56	3.2	222	12.6
無回答	196	11.1	177	10.0
全体	1,765	100.0	1,765	100.0

【母親】

	希望		現実	
	人	%	人	%
これまでと変わらない活動等をする	1,011	57.3	216	12.2
これまでの友人との付き合いを減らす	44	2.5	774	43.9
これまでの友人との付き合いを増やす	164	9.3	78	4.4
子どもを通じた付き合いを増やす	1,093	61.9	1,227	69.5
趣味の活動の時間を減らす	67	3.8	874	49.5
趣味や付き合いにかかるお金を減らす	196	11.1	923	52.3
趣味や付き合いにかかるお金を増やす	110	6.2	72	4.1
子どもに関係した新しい活動をする	459	26.0	418	23.7
子どもを含めて家族で楽しむ	1,315	74.5	1,211	68.6
子ども中心の生活をする	51	2.9	598	33.9
無回答	106	6.0	38	2.2
全体	1,765	100.0	1,765	100.0

(注) %の第1位のものに濃い網掛け、第2位のものに薄い網掛け

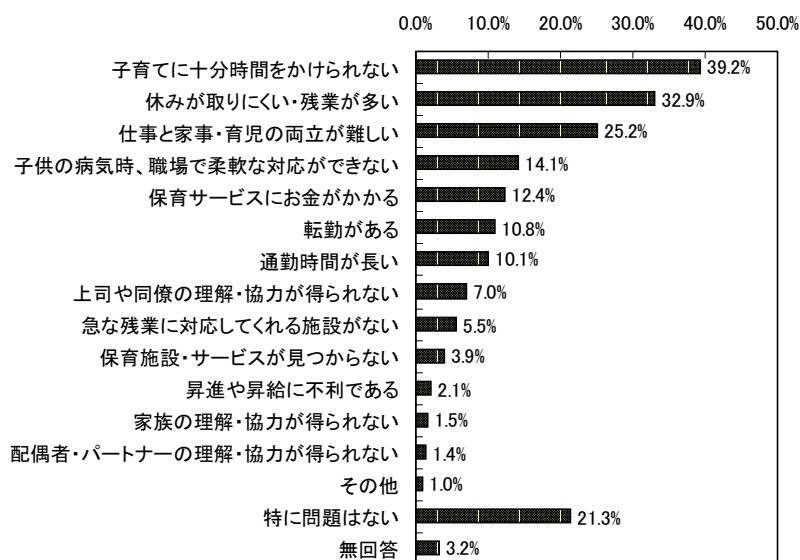
3. 仕事と子育ての両立

(1) 子育てをしながら働く上での問題点

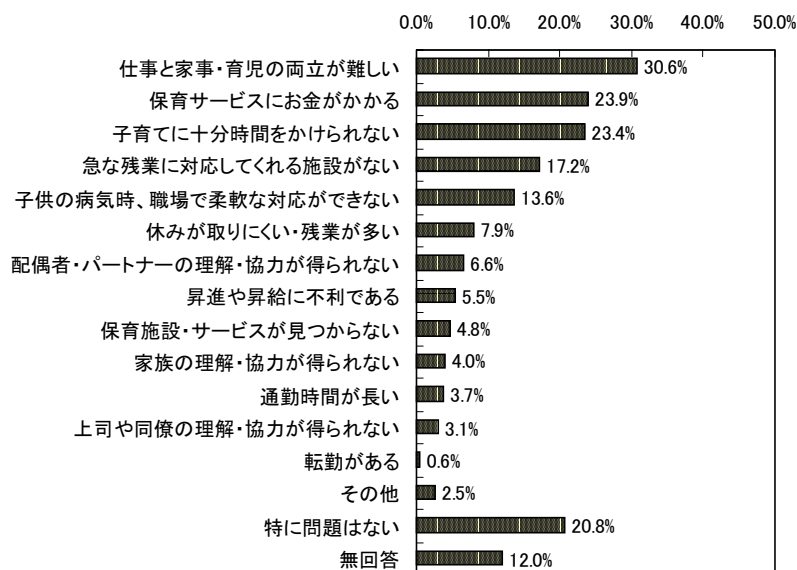
子育てをしながら働く上での問題点については、父親は、「子育てに十分時間をかけられない (39.2%)」、「休みが取りにくい、残業が多い (32.9%)」、「仕事と家事・育児の両立が難しい (25.2%)」が多く、母親は、「仕事と家事・育児の両立が難しい (30.6%)」、「保育サービスにお金がかかる (23.9%)」、「子育てに十分時間をかけられない (23.4%)」が多くなっている。一方、父親・母親とも、「特に問題はない」も20%程度を占めている。

図表 2 - 1 - 39 子育てをしながら働く上での問題点 (複数回答 (3つまで))

【父親 n=1,765】



【母親 n=708】



(2) 育児休業の取得状況、育児休業を取得しなかった理由

育児休業をこれまでに取得したことのある父親は2.4%、母親で8.8%となっている。母親の取得状況を就業状況別にみると、本調査の対象となった世帯では、正社員での育児休業取得経験者は63.6%となっている。

育児休業を取得しない理由としては、父親は、「配偶者等の協力で必要なかった(46.1%)」、「仕事が忙しく、同僚に迷惑がかかる(35.6%)」、「取得しにくい雰囲気職場にあった(23.1%)」が上位となっている。母親は、「取得しにくい雰囲気職場にあった(24.5%)」、「仕事が忙しく、同僚に迷惑がかかる(22.4%)」、「職場に制度がなかったので取りにくかった(17.5%)」が上位となっている。

なお、図表2-1-41で、母親が育児休業を取得しない理由として「その他」として回答している割合が高いが、この「その他」回答者41名中の自由回答を確認したところ、25名は「妊娠時・出産時に退職したため」と回答している。

図表2-1-40 育児休業の取得(単数回答)

【父親 n=1,765】

【母親 n=1,765】

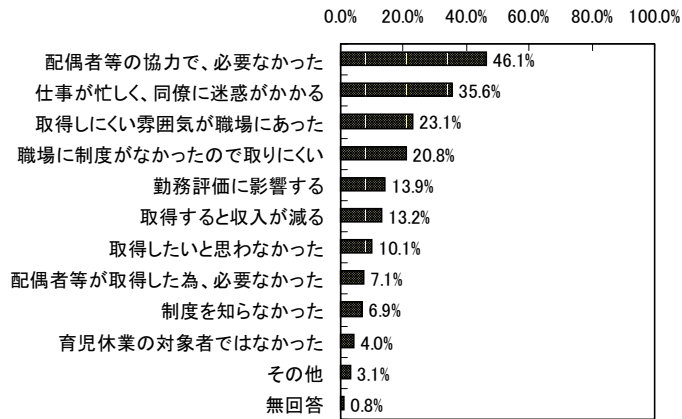
	人	%		人	%
上の子の時も末子の時も取得した	17	1.0	上の子の時も末子の時も取得した	58	3.3
末子の時のみ取得した	7	0.4	末子の時のみ取得した	8	0.5
子は長子のみで、育児休業を取得した	10	0.6	子は長子のみで、育児休業を取得した	48	2.7
上の子の時のみ取得した	7	0.4	上の子の時のみ取得した	40	2.3
上の子の時も末子の時も取得しなかった	963	54.6	上の子の時も末子の時も取得しなかった	67	3.8
子は長子のみで、取得しなかった	340	19.3	子どもは長子のみで、取得しなかった	36	2.0
働いていない等で、該当しない	299	16.9	働いていない等で、該当しない	771	43.7
無回答	122	6.9	無回答	737	41.8
全体	1,765	100.0	全体	1,765	100.0

図表2-1-41 就業形態別 母親の育児休業の取得状況(単数回答)

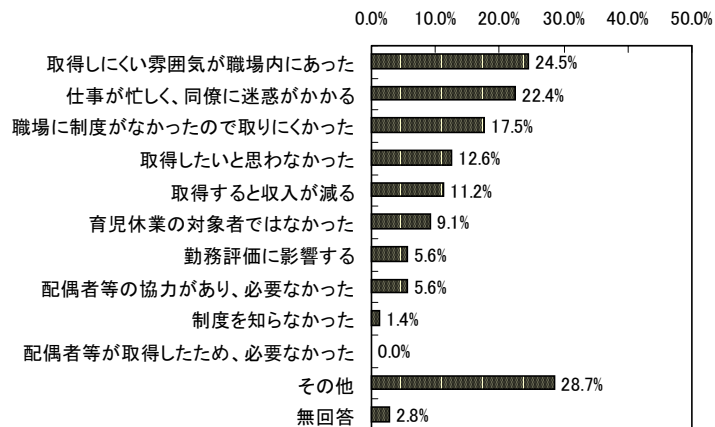
就業形態	合計	Q20. 育児休業の取得について			
		取得経験あり	取得経験なし	非該当	無回答
全体	1765	154	103	771	737
	100.0	8.7	5.8	43.7	41.8
正社員	132	84	23	19	6
	100.0	63.6	17.4	14.4	4.5
派遣・契約社員	38	6	4	26	2
	100.0	15.8	10.5	68.4	5.3
パート・アルバイト	354	28	37	263	26
	100.0	7.9	10.5	74.3	7.3
自営業・家族従業	52	2	7	31	12
	100.0	3.8	13.5	59.6	23.1
内職・在宅ワーク	96	6	5	64	21
	100.0	6.3	5.2	66.7	21.9
無職	1049	25	27	351	646
	100.0	2.4	2.6	33.5	61.6
その他	36	3	0	16	17
	100.0	8.3	0.0	44.4	47.2

図表 2 - 1 - 42 育児休業を取得しない理由（複数回答）

【父親 n=1,310】



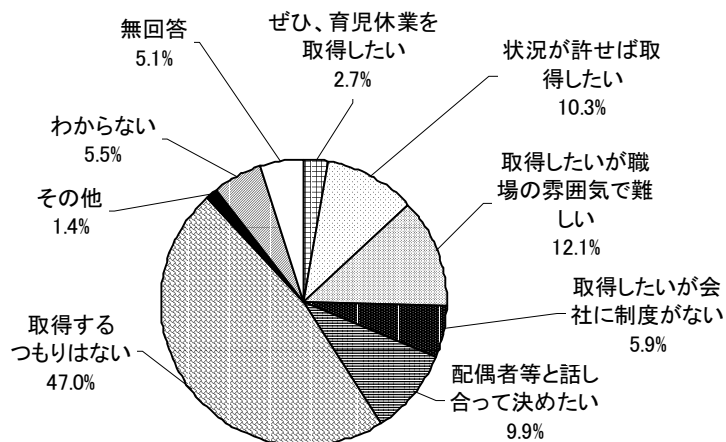
【母親 n=143】



(3) 今後の育児休業の取得予定（父親）

今後の育児休業取得について、父親の47.0%は「取得するつもりはない」と回答している。また、「取得したいが職場の雰囲気で難しい」も12.1%となっている。「ぜひ、育児休業を取得したい」と回答している父親は2.7%、「状況が許せば取得したい」と回答している父親は10.3%であり、合わせて13%の父親は、取得意向が高いといえる。

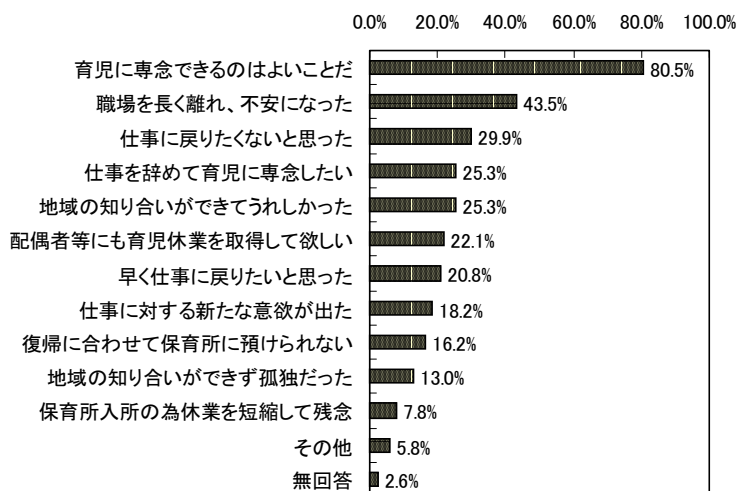
図表 2 - 1 - 43 今後の育児休業の取得予定（父親のみ）（単数回答 n=1,344）



(4) 育児休業を取得した感想（母親）

母親における育児休業取得の感想としては、「育児に専念できてよい（80.5%）」、「地域の知り合いができてうれしかった（25.3%）」と育児休業を評価している反面、「職場を長く離れ、不安になった（43.5%）」、「地域の知り合いができず孤独だった（13.0%）」という取得中の不安や、「復帰に合わせて保育所に預けられない（16.2%）」、「保育所入所のため休業を短縮して残念（7.8%）」といった制度上の問題点も挙げられている。

図表 2 - 1 - 44 育児休業を取得した感想（母親）（複数回答 n=154）



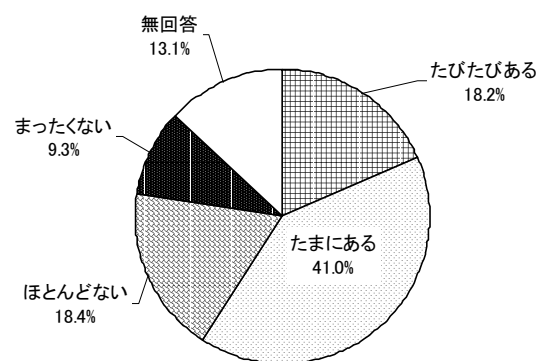
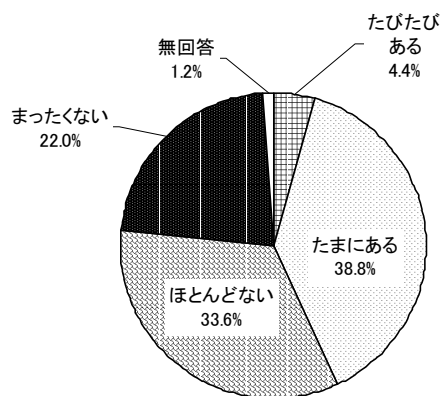
(5) 子どものための急な休暇、遅刻、早退

子どもの緊急時対応については、「たびたびある」と「たまにある」を合わせると、父親で43.2%、働いている母親で59.2%となっている。母親の方が、主に対応している実態がみえる。

図表 2 - 1 - 45 子どものための急な休暇、遅刻、早退（単数回答）

【父親 n=1,765】

【母親 n=708】



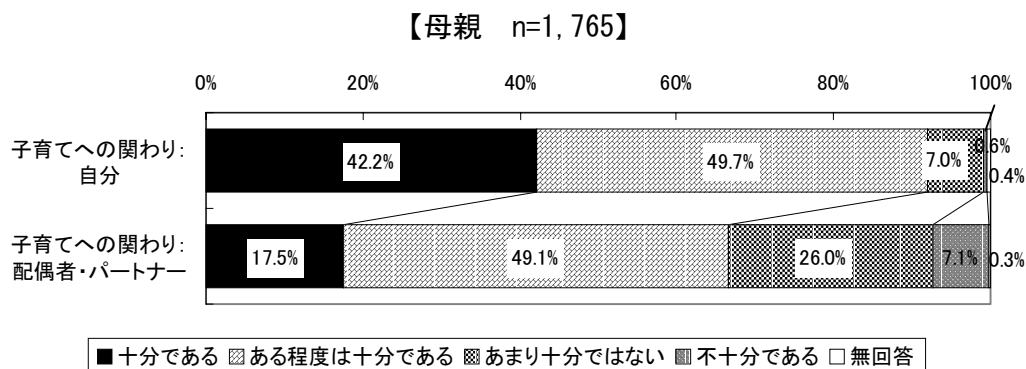
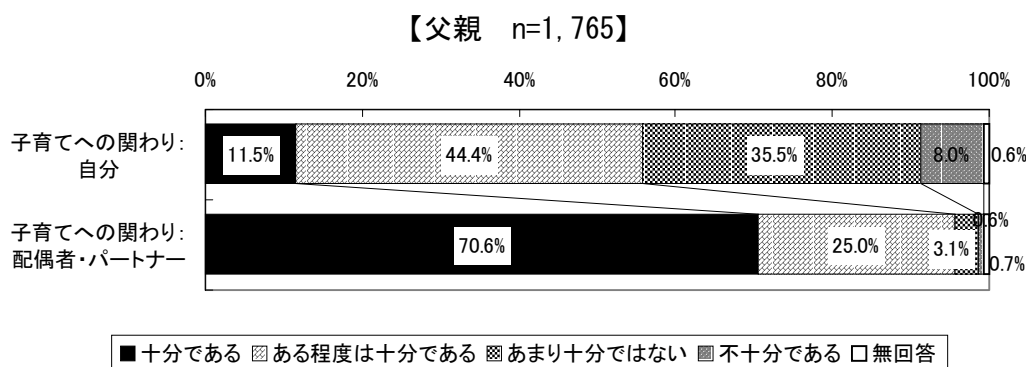
4. 配偶者・パートナーについて

(1) 子育てへの関わり

父親から見た場合、自分の子育てへの関わりが「十分である」または「ある程度できている」と評価する回答は、合わせて 55.9%となっている。また父親から見て、母親は「十分である」が 70.6%、「ある程度できている」が 25.0%と、肯定的な意見が 95.6%となっている。

母親から見た場合、自分については「十分である」または「ある程度できている」と評価する回答が合わせて 91.9%、父親についても「十分である」または「ある程度できている」と評価する回答があわせて 66.6%となっている。

図表 2 - 1 - 46 子育てへの関わり（単数回答）

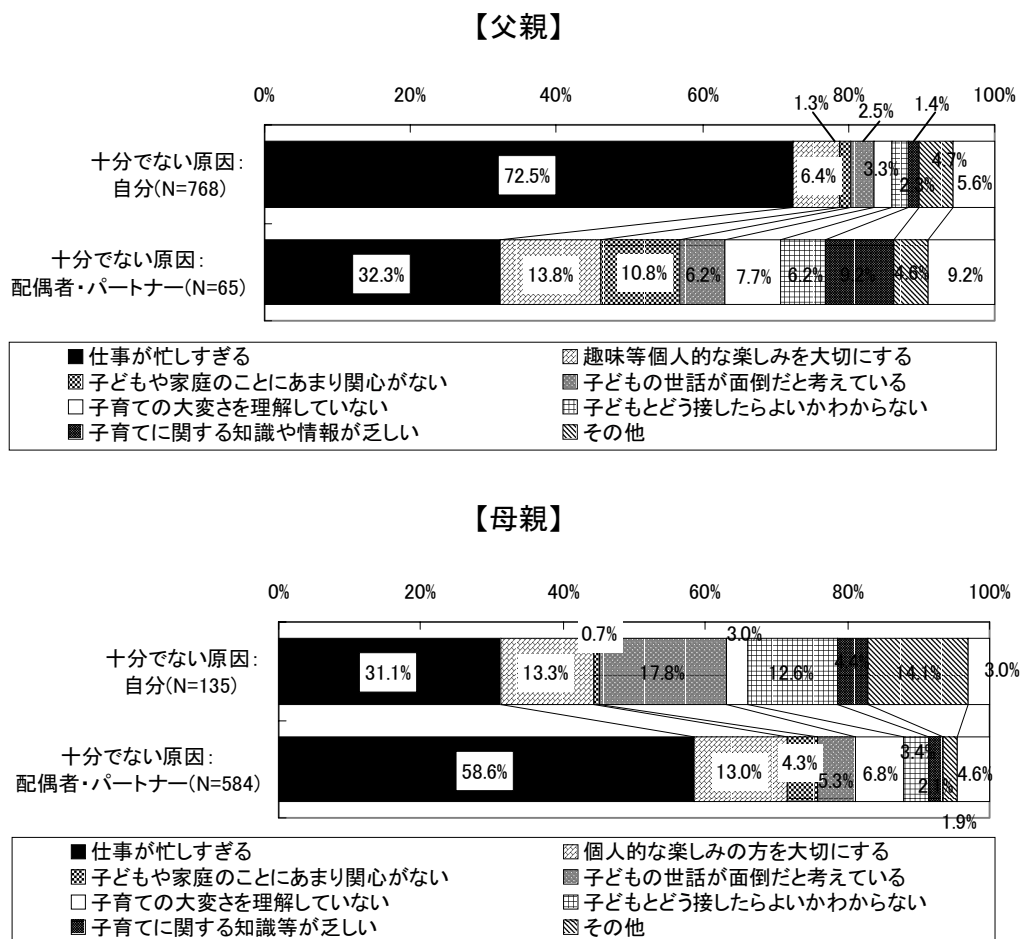


(2) 子育てへの関わりが十分でない理由

自分と配偶者・パートナーの子育てへの関わりが十分でないと回答した父親・母親それぞれに理由をたずねたところ、父親については、自己評価・母親からの評価とも「仕事が忙しすぎる」が最も多い理由となっている（父親が72.5%、母親が58.6%）。母親についても、父親ほど顕著ではないが、最も多い理由は「仕事（自己評価で31.1%、父親からの評価で32.3%）」となっている。

また、母親は、自分の子どもへの関わりが十分でない理由として、仕事の次に、「子どもの世話が面倒と考えている（17.8%）」をあげている。「子どもとどう接したらよいかわからない（12.6%）」も他の項目に比べて高くなっている。

図表 2 - 1 - 47 関わりが十分でない理由（単数回答）



(3) 配偶者・パートナーに対する評価

母親の家事・育児について、父親は「日常の家事（64.6%）」と「子どもの日常の世話（65.4%）」の点で高く評価している。不満は「特にない（24.1%）」が最も多く、次いで「子どもの模範となる生活態度をとっていない（19.8%）」となっている。

父親の家事・育児について、母親は「子どもとよく遊ぶ（52.9%）」、「子どもの日常の世話をする（43.1%）」の点で高く評価している。一方、「日常の家事をしていない（32.5%）」、「子どもの模範となる生活態度をとっていない（38.3%）」をはじめ、父親に対しては、全体として不満の割合が高い。

図表 2 - 1 - 48 配偶者・パートナーに対する評価（複数回答（3つまで））

【父親】

	評価する点		不満な点	
	人	%	人	%
日常の家事をする	1,140	64.6	154	8.7
子どもの日常の世話をする	1,154	65.4	39	2.2
子どもが病気の時の世話をする	876	49.6	11	0.6
子どもとよく遊ぶ	555	31.4	122	6.9
イベント、保育園等の行事に参加する	720	40.8	29	1.6
子どもの話を良く聞き、気持ちを理解する	562	31.8	238	13.5
子どもの模範となる生活態度をとる	238	13.5	349	19.8
子どものしつけをする	563	31.9	169	9.6
子どもの発達や教育に関心が高い	623	35.3	73	4.1
夫婦で子育てに関する話し合いをする	366	20.7	116	6.6
子育てに奮闘している自分を認める	205	11.6	206	11.7
夫婦で子育ての悩みを分かち合う	284	16.1	155	8.8
子育てを楽しむ	360	20.4	177	10.0
その他	10	0.6	21	1.2
特にない	12	0.7	425	24.1
無回答	25	1.4	468	26.5
全体	1,765	100.0	1,765	100.0

【母親】

	評価する点		不満な点	
	人	%	人	%
日常の家事をする	336	19.0	574	32.5
子どもの日常の世話をする	760	43.1	311	17.6
子どもが病気の時の世話をする	323	18.3	271	15.4
子どもとよく遊ぶ	933	52.9	332	18.8
イベント、保育園等の行事に参加する	606	34.3	265	15.0
子どもの話を良く聞き、気持ちを理解する	525	29.7	357	20.2
子どもの模範となる生活態度をとる	134	7.6	676	38.3
子どものしつけをする	347	19.7	261	14.8
子どもの発達や教育に関心が高い	313	17.7	229	13.0
夫婦で子育てに関する話し合いをする	525	29.7	266	15.1
子育てに奮闘している自分を認める	382	21.6	342	19.4
夫婦で子育ての悩みを分かち合う	341	19.3	290	16.4
子育てを楽しむ	408	23.1	139	7.9
その他	14	0.8	49	2.8
特にない	37	2.1	147	8.3
無回答	37	2.1	112	6.3
全体	1,765	100.0	1,765	100.0

(注) %の第1位のものに濃い網掛け、第2位のものに薄い網掛け

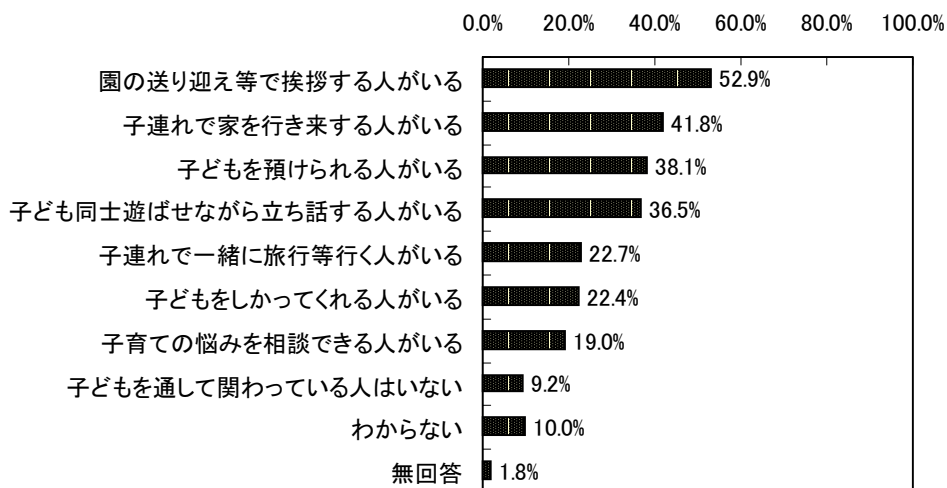
5. 地域での生活

(1) 子どもを通じた付き合い

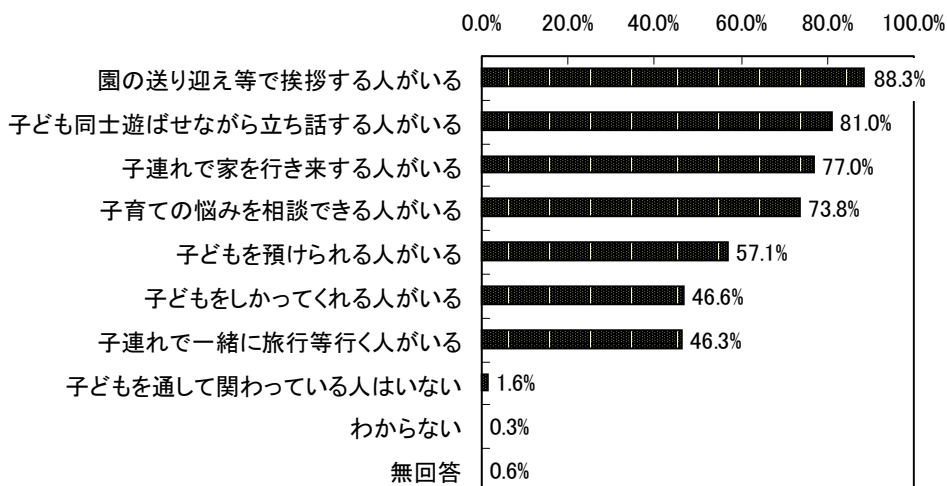
子どもを通じた地域付き合いは、母親の方が父親よりも、かなり多いことがわかる。

図表 2 - 1 - 49 子どもを通じた付き合い（複数回答）

【父親 n=1,765】



【母親 n=1,765】



(2) 地域内の団体・集まりへの参加

全体として、母親の方が地域参加の経験・今後の意向がともに多い。特に「子育てのサークル」、「子ども会やPTAの役員」への参加が多くなっている。

父親の参加経験を見ると、「自治会や町内会、防災会などの役員(31.7%)」、「近所の人との趣味・スポーツの集まり(18.2%)」、「子育て以外のボランティア活動(5.2%)」、「その他の団体(6.2%)」では、母親に近い参加経験がある一方、「子ども会やPTAの役員(11.4%)」、「子育てのサークル(5.6%)」といった子育て関連の団体・集まりへの参加経験は非常に少なく、また今後の参加意向も低くなっている。

図表 2 - 1 - 50 地域内の団体・集まりへの参加（複数回答）

【父親】

	これまでの経験		今後の意向	
	人	%	人	%
自治会や町内会、防災会等の役員	560	31.7	288	16.3
子ども会やPTAの役員	202	11.4	286	16.2
近所の人との趣味・スポーツの集まり	322	18.2	453	25.7
子育てのサークル	98	5.6	75	4.2
子育ての支援活動	49	2.8	91	5.2
子育て以外のボランティア活動	91	5.2	173	9.8
その他の団体	109	6.2	103	5.8
参加していない・参加するつもりはない	617	35.0	462	26.2
無回答	245	13.9	468	26.5
全体	1,765	100.0	1,765	100.0

【母親】

	これまでの経験		今後の意向	
	人	%	人	%
自治会や町内会、防災会等の役員	580	32.9	306	17.3
子ども会やPTAの役員	662	37.5	709	40.2
近所の人との趣味・スポーツの集まり	535	30.3	537	30.4
子育てのサークル	916	51.9	349	19.8
子育ての支援活動	307	17.4	350	19.8
子育て以外のボランティア活動	138	7.8	309	17.5
その他の団体	133	7.5	125	7.1
参加していない・参加するつもりはない	193	10.9	151	8.6
無回答	97	5.5	340	19.3
全体	1,765	100.0	1,765	100.0

(注) %の第1位のものに濃い網掛け、第2位のものに薄い網掛け